

# 令和6年度 浜松市立三方原小学校

## ～第2回学校運営協議会～



令和6年9月20日（金）

浜松市立三方原小学校 会議室

## 令和 6 年度 浜松市立三方原小学校運営協議会 委員

|     |       |                   |
|-----|-------|-------------------|
| 会長  | 鈴木 真一 | 三方原自治会長           |
| 副会長 | 小島 信夫 | 三方原南自治会長          |
| 委員  | 中嶋 成孔 | 百里園自治会長           |
| 委員  | 川越 正一 | 聖隷自治会長            |
| 委員  | 村上ふみ子 | 民生委員              |
| 委員  | 辻村 茂美 | 民生委員              |
| 委員  | 溝口 真紀 | 令和 6 年度 P T A 会長  |
| 委員  | 古田 理恵 | 令和 6 年度 P T A 副会長 |

|              |        |
|--------------|--------|
| 学校支援コーディネーター | 金子 久美子 |
|--------------|--------|

## 事務局

|               |        |
|---------------|--------|
| 校長            | 伊藤 孝明  |
| 教頭            | 江間 美帆子 |
| 主幹教諭          | 湯川 靖彦  |
| C S<br>担当教職員  | 清水 芳晃  |
| C S<br>ディレクター | 藤原 明子  |

## 令和 6 年度 第 2 回三方原小学校運営協議会 式次第

進行 清水

1 会長挨拶

2 校長挨拶

3 議長の選出

4 令和 6 年度第 1 回会議録 確認

5 熟議

司会 議長

(1)学校評価の結果より

資料 1

(2)原っ子発表会について

資料 2

(3)ボランティアについて

資料 3

6 報告

・ 1 学期のボランティアの活動について

・ その他

7 連絡

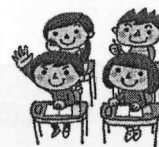
・ 令和 6 年度学校運営協議会自己評価について

・ 第 3 回開催日 令和 7 年 2 月 28 日(金) 午前 9 時 00 分～10 時 15 分

※授業参観後、各自お帰りいただいて構いません。

ありがとうございました。

## 「R6 全国学力学習状況調査」と「R6 学校評価（前期）アンケート」の結果と考察



## 【国語科の結果から】

- 目的や意図に応じて、事実と感想、意見を区別して書く等、自分の考えを伝えるための工夫した書き表し方の理解を問う問題の正答率は、全国平均を上回った。
- 学年別の漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う力を問う問題の正答率は、全国平均を上回った。
- 資料を活用し、自分の考えが伝わるように表現を工夫する方法について理解を問う問題の正答率は、全国平均をやや下回った。
- 問題や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討する力を問う問題の正答率は、全国平均をやや下回った。

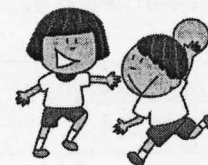
## 【算数科の結果から】

- 除数が小数である場合の除法の計算をする力を問う問題の正答率は、全国平均を上回った。
- 道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述する力を問う問題の正答率は、全国平均を上回った。
- 球の直径の長さとは立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表す力を問う問題の正答率は、全国平均をやや下回った。
- 計算に関して成り立つ性質を活用しながら計算の仕方を考察し、求め方と答えを式や言葉を用いて記述する力を問う問題の正答率は、全国平均をやや下回った。

## 【児童質問紙調査（生活習慣・学習環境・学習意欲等を尋ねる調査）の結果から】

「そう思う」という児童の割合が、全国平均に比べて「かなり高かった」項目

- 朝食を毎日食べている
- 毎日同じ時間帯に就寝している
- 学校で学んだ健康に過ごすための方法を普段の生活に役立てようとする
- 将来の夢や目標をもっている
- 自分には良いところがあると思っている
- 人の役に立つ人になりたいと思っている
- 学校で学ぶことは将来の生活に役立つと考える
- いじめはどんな理由があってもいけないと考える
- 人が困っているときに進んで助けようと思っている
- 学校に行くことが楽しいと思っている
- 友達関係に満足している



「そう思う」という児童の割合が、全国平均に比べて「低かった」項目

- 学校の授業時間以外に、勉強（家庭学習や学習塾を含む）をしようとする
- 資料や文章、話の組み立て等を工夫することで、自分の考えがうまく伝わるように発表できる
- 学級の友達と協力しながら学習を進めようとする
- 国語科や算数科の授業では、学習内容が良く分かる

「R6 学校評価（前期）アンケート」の結果

| 質問項目                                                           | 児童          |             |          | 職員          |             |          | 保護者         |             |          |
|----------------------------------------------------------------|-------------|-------------|----------|-------------|-------------|----------|-------------|-------------|----------|
|                                                                | R6前期<br>肯定率 | R5後期<br>肯定率 | (後期比)    | R6前期<br>肯定率 | R5後期<br>肯定率 | (後期比)    | R6前期<br>肯定率 | R5後期<br>肯定率 | (後期比)    |
| 1 私は(子供は)楽しく学校で生活している。                                         | 90.6%       | 87.9%       | ( 2.7%)  | 84.1%       | 86.7%       | ( -2.6%) | 81.9%       | 83.0%       | ( -1.1%) |
| 2 私は(子供は)学校の勉強のことがよく分かる。                                       | 80.7%       | 78.0%       | ( 2.7%)  | 58.3%       | 53.3%       | ( 5.0%)  | 64.3%       | 66.1%       | ( -1.8%) |
| 3 私は(子供は)心をこめた挨拶をしている。                                         | 85.0%       | 78.6%       | ( 6.4%)  | 58.3%       | 57.5%       | ( 0.8%)  | 67.6%       | 66.2%       | ( 1.4%)  |
| 4 私は(子供は)思いやりの心を大切に生活している。                                     | 89.4%       | 84.5%       | ( 4.9%)  | 72.0%       | 66.7%       | ( 5.3%)  | 79.1%       | 78.4%       | ( 0.7%)  |
| 5 私は(子供は)元気良く運動して(遊んで)いる。                                      | 89.2%       | 88.6%       | ( 0.6%)  | 83.3%       | 91.7%       | ( -8.4%) | 83.2%       | 81.3%       | ( 1.9%)  |
| 6 私は(子供は)けがをしないように落ち着いて生活している。                                 | 82.6%       | 81.7%       | ( 0.9%)  | 40.2%       | 30.8%       | ( 9.4%)  | 66.9%       | 64.7%       | ( 2.2%)  |
| 7 私は(子供は)分かるようになりたい、できるようになりたいと<br>思って学習に取り組んでいる。              | 88.5%       | 88.4%       | ( 0.1%)  | 72.0%       | 70.0%       | ( 2.0%)  | 65.9%       | 68.6%       | ( -2.7%) |
| 8 私は(子供は)問題を解決するための見通しをもち、学習に取り<br>組んでいる。                      | 82.7%       | 78.2%       | ( 4.5%)  | 67.4%       | 59.2%       | ( 8.2%)  | 49.1%       | 53.5%       | ( -4.4%) |
| 9 私は(子供は)自分に取り組みたいと思う学習のめあてを見付<br>けることができる。                    | 86.0%       | 76.5%       | ( 9.5%)  | 66.7%       | 58.3%       | ( 8.4%)  | 53.6%       | 55.4%       | ( -1.8%) |
| 10 私は(子供は)人の話を聞いたり調べたりして、分かったこと等<br>を生かして自分の考えをより深めたり広げたりしている。 | 83.1%       | 81.7%       | ( 1.4%)  | 56.1%       | 60.0%       | ( -3.9%) | 61.6%       | 63.3%       | ( -1.7%) |
| 11 私は(子供は)これまで学習したことを基にして問題の解決に<br>取り組むことができる。                 | 85.3%       | 85.7%       | ( -0.4%) | 67.4%       | 64.2%       | ( 3.2%)  | 61.2%       | 63.6%       | ( -2.4%) |
| 12 私は(子供は)話を聞くとときに相手の気持ちを考えて話を聞い<br>ている。                       | 88.1%       | 81.2%       | ( 6.9%)  | 62.9%       | 61.7%       | ( 1.2%)  | 71.5%       | 66.3%       | ( 5.2%)  |
| 13 私は(子供は)相手に分かりやすく自分の考えを伝えることが<br>できる。                        | 81.8%       | 72.0%       | ( 9.8%)  | 50.8%       | 49.2%       | ( 1.6%)  | 57.5%       | 56.4%       | ( 1.1%)  |
| 14 私は(子供は)自分の良いところを知っている。                                      | 85.9%       | 81.3%       | ( 4.6%)  | 72.7%       | 74.2%       | ( -1.5%) | 68.3%       | 69.4%       | ( -1.1%) |
| 15 私は(子供は)自分の良いところを伸ばそうとしている。                                  | 88.3%       | 83.7%       | ( 4.6%)  | 65.2%       | 66.7%       | ( -1.5%) | 65.0%       | 64.7%       | ( 0.3%)  |
| 16 私は(子供は)めあてに向かって最後まで取り組むことができ<br>る。                          | 85.5%       | 84.2%       | ( 1.3%)  | 56.8%       | 58.3%       | ( -1.5%) | 61.1%       | 62.1%       | ( -1.0%) |
| 17 私は(子供は)同じ失敗をしないように、次はどうしたら成功で<br>きるか考えることができる。              | 85.0%       | 83.4%       | ( 1.6%)  | 61.4%       | 59.2%       | ( 2.2%)  | 60.0%       | 59.6%       | ( 0.4%)  |
| 18 私は(子供は)学校で学んでことが大人になったとき、役立つと<br>思っている。                     | 90.7%       | 90.2%       | ( 0.5%)  | 76.5%       | 77.5%       | ( -1.0%) | 58.7%       | 58.5%       | ( 0.2%)  |
| 19 私は(子供は)大人になったときこうなりたいという夢をもってい<br>る。                        | 92.6%       | 88.4%       | ( 4.2%)  | 77.3%       | 76.7%       | ( 0.6%)  | 63.8%       | 62.4%       | ( 1.4%)  |
| 20 先生は、いじめが起きたときに 対応してくれる。                                     | 95.1%       | 92.7%       | ( 2.4%)  | 97.7%       | 97.5%       | ( 0.2%)  | 55.6%       | 50.9%       | ( 4.7%)  |



- ☆ 「学校での学びは、将来の生活に役立つ」、「自分には良いところがある」、「いじめはどんな理由があってもいけない」と考える児童の割合が令和4年度から3年間連続して全国平均を上回っている事実は、本校の学校教育活動の柱である「キャリア教育」の成果であると捉える。今後も本校独自の強みと踏まえ、学校教育活動全体を通して「キャリア教育」を推進したい。
- ☆ キャリア教育の推進を通して、解決を目指して自ら考え、努力してやり遂げる大切さや結果にとらわれずに挑戦する気持ちの大切さを味わう授業、体験活動を意図的・計画的に講じたい。
- ☆ キャリア・パスポートを活用して学習状況やキャリア形成を見通した自己評価・振り返りを行う。学ぶ意欲を育み、自分らしい生き方や自己実現を目指すキャリア発達を促す。
- ☆ 学習のめあてとキャリア教育との関連付けを図ることで基礎的・汎用的能力の育成を目指す。
- ☆ 読書を推奨して読書習慣の定着を図るとともに、語彙や表現を習得する機会とする。また、漢字の反復練習を行って言葉の意識付けや習熟を図る。
- ☆ 問題解決を通して習得した知識を日常生活の中で用い、捉え直す場を計画的に設定する。
- ☆ 友達と協働して学んだり活動したりする機会を設定し、より良い方法を話し合って選択・決定し、アイデアを出し合いながら取り組むことで役立ち感や自己肯定感を高め、誰もが安心して充実した生活につなげる意識付けのための支援・指導をする。
- ☆ 根拠や理由を明確にした分かりやすい説明方法について話し合ったり、友達の意見や感想と比較し合ったりする場を意図的・計画的に設定して、定着に向けた授業実践を進める。
- ☆ 過ちや失敗を恐れずに挑戦する心情を高め、許し合い、助け合う温かい学級づくりを進める。
- ☆ 生活ルールを示す「学校生活の決まり」を意識し、順守するための支援指導を継続的に行う。
- ☆ 児童相互が危険予測に対する自発的・自発的な実践活動とともに、家庭や職員の声掛けにより、①規則正しい、②時と場に応じたけじめのある、③落ち着きと節度のある、それぞれの生活習慣付けと定着を図りつつ、けがや事故の防止に努める。
- ☆ 児童相互に挑戦や頑張りを称揚し合って励みとし、優しさや思いやりのある言動を増やす。
- ☆ 「人・もの・こと」と関わる人間関係づくりプログラムを取り入れることにより、触れ合う良さを味わうことができる場や、地域人材や学習ボランティアを積極的に活用した授業を展開することにより、学びの深まりを実感できる場を設ける。
- ☆ 児童の学習意欲の喚起と持続を図り、学力を保障するため、校内研修を通じた職員の自己研鑽とともに、漢字や計算等の基礎的・基本的な学力定着を目指す授業改善と効果的な家庭学習の在り方を模索し、推進する。
- ☆ 挨拶は、人間関係づくりや社会性育成のための基礎基本であると捉え、挨拶や返事、会釈等ができるようにするために、児童主体の挨拶運動や挨拶カードを活用した活動に取り組む。
- ☆ CS（コミュニティ・スクール）の理念や目的に則り、地域・家庭や PTA 活動、健全育成会活動、教育後援会活動、中学校や幼稚園、保育園、こども園と連携した挨拶運動等の協働活動を模索し、実践後には便り文書やブログ等で報告や広報活動を行う。（文責 主幹教諭・湯川）